

平成 2 0 年度

教育委員会点検評価報告書

平成 2 1 年 1 1 月

板倉町教育委員会

はじめに

【趣 旨】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、すべての教育委員会は、毎年、その教育行政事務事業の管理執行状況について自己点検及び評価を行い、公表することとされました。

そこで、板倉町教育委員会では、次頁の「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価の実施方針」に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、重点施策に基づく事務事業について点検評価を実施し、報告書にまとめました。

【点検評価の対象】

点検評価の対象は、本町教育委員会の平成20年度教育行政方針の主な施策と事務事業としています。

【点検評価の構成】

- (1) 教育行政方針の重点施策毎にまとめ、項目として「主な事務事業名」「目的・目標及び手段・方法等」「評価（結果・成果・課題等）」の三つの項目を設定しました。
- (2) 重点施策の総合評価については、次のとおり4段階に設定しました。
 - ① 計画どおり
 - ② 概ね計画どおり
 - ③ 具体的改善策が必要
 - ④ 全般にわたり要検討

【教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価の実施方針】

1. 趣旨

この実施方針は、板倉町教育委員会（以下「教育委員会」という。）が地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和36年法律第162号）第27条の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、課題等を明確にすることにより、教育行政の効果的な進展を図ることについて定める。

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、前年度に管理及び執行した事務のうち、板倉町教育行政方針の重点施策に基づく事務事業とする。

3. 点検・評価の時期

点検・評価は、毎年度、実施する。

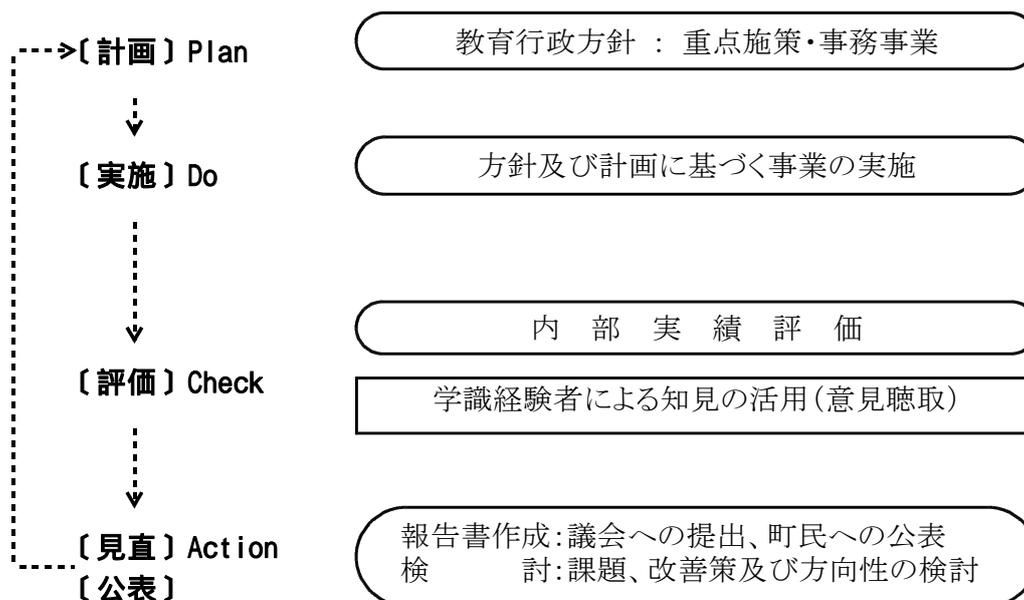
4. 点検・評価の方法

- (1) 点検評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者（以下「学識経験者」という。）の知見を活用するため、意見を聞く機会を設けるものとする。
- (2) 板倉町教育行政方針の「重点施策に基づく事務事業」は、別紙「点検評価調書（施策並びに主な事業）」により前年度の事務の管理及び執行状況を点検評価し、課題等を明確にすると共に今後の方向性を示すものとする。

5. 点検・評価の公表

教育委員会は、点検評価に関する報告書を作成し、板倉町議会に提出するとともに、公表する。

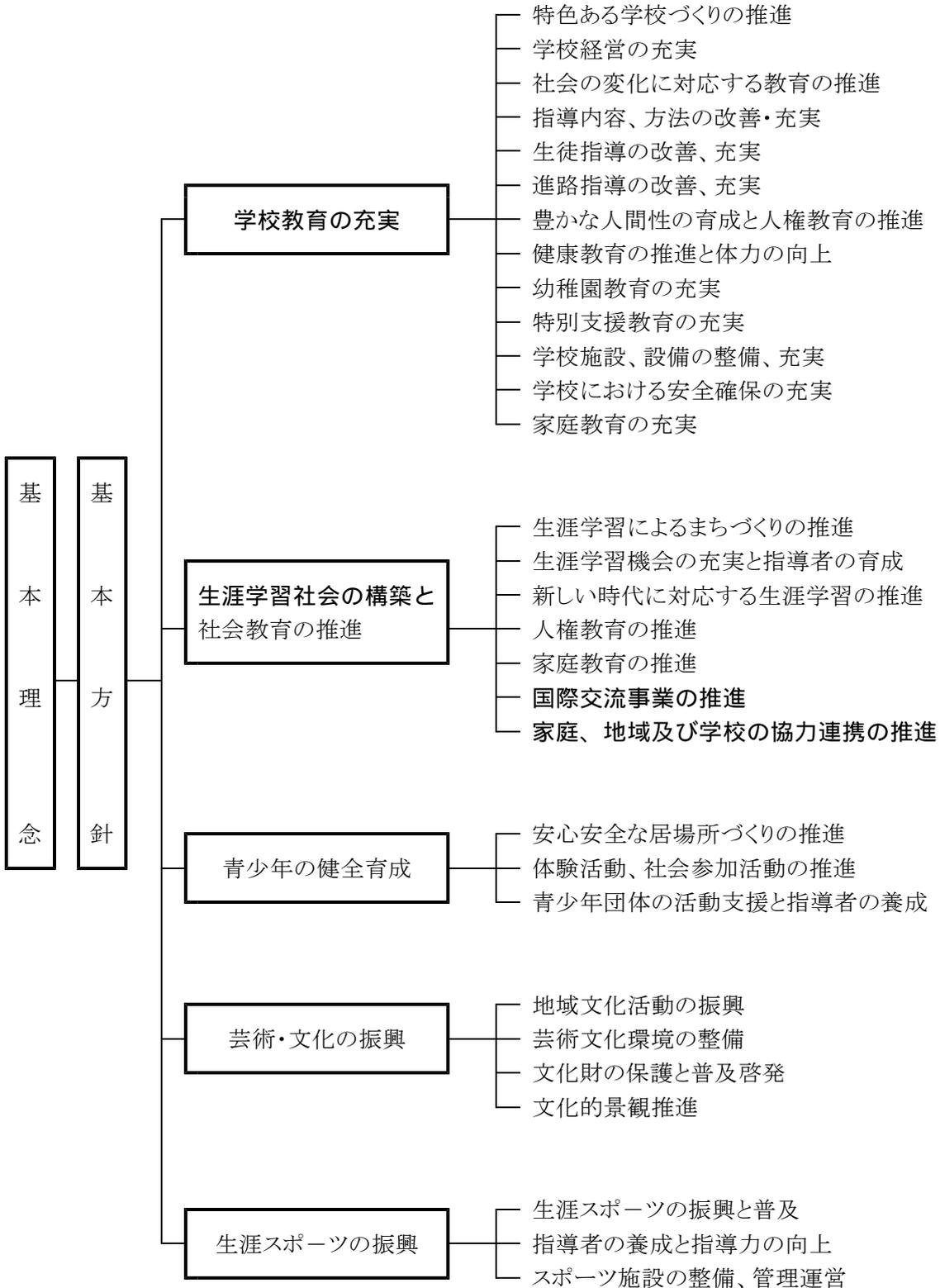
6. 点検・評価の流れ



別紙「点検評価調書（施策並びに主な事業）」は省略。

平成20年度板倉町教育行政方針体系図

【重点施策】



目 次

・ 学校教育の充実	
1 . 特色ある学校づくりの推進	1
2 . 学校経営の充実	1
3 . 社会の変化に対応する教育の推進	1
4 . 指導内容、方法の改善・充実	2
5 . 生徒指導の改善、充実	2
6 . 進路指導の改善、充実	3
7 . 豊かな人間性の育成と人権教育の推進	3
8 . 健康教育の推進と体力の向上	3
9 . 幼稚園教育の充実	4
10 . 特別支援教育の充実	4
11 . 学校施設、設備の整備充実	4
12 . 学校における安全確保の充実	5
13 . 家庭教育の充実	5
・ 生涯学習社会の構築と社会教育の推進	
1 . 生涯学習によるまちづくりの推進	6
2 . 生涯学習機会の充実と指導者の育成	6
3 . 新しい時代に対応する生涯学習の推進	6
4 . 人権教育の推進	7
5 . 家庭教育の推進	7
6 . 国際交流事業の推進	7
7 . 家庭、地域及び学校の協力連携の推進	8
・ 青少年の健全育成	
1 . 安心安全な居場所づくりの推進	8
2 . 体験活動、社会参加活動の推進	8
3 . 青少年団体の活動支援と指導者の養成	9
・ 芸術・文化の振興	
1 . 地域文化活動の振興	9
2 . 芸術文化環境の整備	9
3 . 文化財保護と普及啓発	10
4 . 文化的景観推進	10
・ 生涯スポ - ツの振興	
1 . 生涯スポ - ツの振興と普及	10
2 . 指導者の養成と指導力の向上	11
3 . スポーツ施設の整備、管理運営	11
生涯学習、社会教育関係点検評価事務事業一覧	12 ~ 14

I. 学校教育の充実

1. 特色ある学校づくりの推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○「特色ある学校」づくり推進委託 ○「県下の取組」の推進 	<p>児童生徒や地域の特性を生かした県下一を目標にかかげ、特色ある学校づくりを推進します。</p>	<p>成果：各校が「県下の取組」を地域や児童生徒の実態に応じて策定し、教員だけでなく保護者や地域、児童生徒にも浸透してきている。特に板倉中学校の「さわやか板中生」(あいさつ・返事・服装・笑顔)は、地域の方からの評判も良く、小学生の中学進学時の大きな目標になってきている。</p> <p>課題：「特色ある学校」づくり推進委託金として、各学校に9万円を委託しているが、その活用の仕方が固定化し、有効かつ適切な活用の工夫が求められる。</p>	概ね計画どおり

2. 学校経営の充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○内部評価や外部評価を取り入れた「学校評価」の公開 ○学校評議員の適正な運営及び充実 ○地域の特色ある活動を生かした学社融合の推進 ○教職員の「人事評価制度」の効果的な運用 ○公民館等の各種講座への積極的な参加 ○「道徳」「総合」と関連づけたボランティア活動の推進 ○学校公開及び授業公開 	<p>「学校評議員」の適正な運営や学社融合を視野に入れた、校長のリーダーシップによる学校運営態勢の充実を図り、「開かれた学校」づくりを推進して、学校評価を実施・公開して、家庭や地域との信頼関係を築くよう努めます。</p>	<p>成果：各校とも学校公開や授業公開に積極的に取り組み、家庭や地域にとって「開かれた学校」になってきている。学校評価については、児童生徒向け及び保護者向けアンケートの結果を反映した内部評価と学校関係者による外部評価をうまく組み合わせ、適切な評価がなされている。</p> <p>課題：教職員の「人事評価制度」については、形は整ってきているものの、教職員の職能成長、意欲の向上にまで反映していないのが現状である。</p>	概ね計画どおり

3. 社会の変化に対応する教育の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○小学校への外国語指導助手の配置 ○小学校においての外国語活動の充実 ○地域や実態を生かした国際交流・環境教育の推進 ○IT関連設備の充実とその効果的な活用 ○中学校における職業体験学習を含めたキャリア教育の充実 	<p>地域の特性を生かした国際理解教育(英会話活動を含む)・環境教育・健康教育の充実を図るとともに、地域の施設や地域社会と連携したキャリア教育、情報教育、体験を重視した教育を推進します。</p>	<p>成果：小学校全クラスに外国語指導助手(ALT)を配置し、小さい頃から英会話活動を行っているため、児童生徒の関心・意欲が高い。そのため、小学校5・6年生の外国語活動の全面実施(平成23年度から、年間35時間実施)に向けた準備が順調に進んでいる。教員1人に1台パソコンが配置されているため、作業効率が上がり、教材開発にも十分寄与している。</p> <p>課題：中学校における職場体験学習については、計画的に行われているが、「なぜその職業を選んだのか」「何を学びたいのか」という生徒の関心・意欲の面で改善の余地があると思われる。</p>	概ね計画どおり

4. 指導内容、方法の改善・充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○学力向上委託事業 ○「土曜スクール」を含めた、個人差に応じた指導の充実 ○ぐんま少人数クラスプロジェクトによる「きめ細かな指導」の推進 ○小学校への理科支援員配置による理科の授業の充実 ○家庭学習アンケートの実施 ○町教育研究所主催教職員研修の実施 ○優れた実践をされている先生の模擬授業参観及び意見交換会 ○学力テストの分析及び効果的な活用 ○指導と評価の一体化 ○週案簿の活用と評価 	<p>特色ある新教育課程の編成・実施を通して、基礎的・基本的な内容が確実に身に付くよう、児童生徒一人一人の個性を生かしたきめ細かな指導に努めます。併せて、家庭学習の充実及び土曜スクールの実施と読書の習慣化を通して児童生徒一人一人の学力向上を目指します。</p>	<p>成果： 中堅教員及び管理職対象の研修会では、教育法規に基づく学校教育などをテーマに講話がもたれ、教職員全体研修会では、新学習指導要領の趣旨等についての講話がもたれ、教員の職能成長につながった。週案簿は全員の教員が、毎週、管理職に提出し、教育課程の量的、質的な管理及び単元構想力の向上に役立っている。</p> <p>課題： 「土曜スクール」については、原則として毎月第3土曜日、年10回程度、開催されているが、参加者が3割程度にとどまり、児童生徒の参加の促し方などに課題が残っている。</p>	<p>概ね計画どおり</p>

5. 生徒指導の改善・充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○中一ギャップ解消に向けた取組の拡充 ○児童生徒の問題行動個人記録票の作成及びその効果的な活用 ○町教育相談所専任相談員の対応による相談活動の充実 ○教育相談技術認定取得促進の継続 ○教育相談員の各学校への訪問指導の充実 ○各学校におけるチーム支援の確立 	<p>校内の組織力を生かした指導態勢の確立と学校不適応対策の充実を図るとともに、家庭・地域・関係機関との連携を深め、教育相談の充実に努めます。</p>	<p>成果： 小学校6年生対象の板中1日体験入学や中学校の先生による授業体験などの中1ギャップ解消に向けた取組は、不登校対策の1つの大きな柱となっている。小・中学校配置の教育相談員との連携は、問題行動の早期発見や早期解決に重要な役割を果たしている。</p> <p>課題： 板中で行われている教育相談主任を中心としたチーム支援は、不登校生徒や不登校傾向の生徒の支援に大きな貢献を果たしている。しかし、相談室登校などの生徒が増え、その子たちへの対応に苦慮している面も見られる。</p>	<p>計画どおり</p>

6. 進路指導の改善・充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○東洋大学での「体験授業」「大学施設の見学」等(小学5年生) ○東洋大学での「科学実験教室」(中学生の希望者) ○東洋大学との連携による「もったいないプロジェクト」(板倉東小) 	<p>小・中・高・大・地域との連携を図りながら、児童生徒の夢を育み、主体的に進路選択できる能力を養うよう、計画的・継続的な指導に努めます。</p>	<p>成果: 町内の小学校5年生が、東洋大学において「目に見えない生物」についての授業を受けたり、図書館などの施設を見学したりする活動は、自分の住んでいる町にある大学というものを感じ取る絶好の機会となっている。</p> <p>課題: 中学生の希望者による食に関する実験教室は、参加者が少ない状況が続いている。夏休みに入ってしまう時期の開催であり、開催時期を検討していきたい。「もったいない」プロジェクトについては、準備、打合せ等に時間がかかり、運営の仕方について、再検討を要する。</p>	概ね計画どおり

7. 豊かな人間性の育成と人権教育の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○社会教育との連携を図った人権教育の推進 ○体験活動を取り入れた道徳教育の推進 ○「心のノート」の効果的な活用 	<p>感動体験を生かし、ともに考えながら自他や地域を尊重する「道徳教育」を推進し、人権週間の取組等を通して、「基本的人権」を尊重する教育の推進・啓発に努めます。</p>	<p>成果: 道徳教育では、副読本をただ読んで終わりの授業ではなく、教師の自作教材を使った授業が増えてきた。また、地域人材を活用した実践も見られるようになった。道徳の時間だけでなく、その他の教科においても人権教育を念頭に置いた実践が増え、教員の人権感覚も少しずつ向上が見られる。</p> <p>課題: 「心のノート」の活用については、以前よりも改善が見られるが、活用の仕方や回数は、教員によってばらつきがあるのが現状である。</p>	概ね計画どおり

8. 健康教育の推進と体力の向上

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○「地域食材を活かした学校給食」の推進 ○町内産の米や野菜等を使用した学校給食メニューの作成推進 ○生活習慣と食育の指導の充実 ○喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育を含めた健康教育の推進 	<p>学校保健と学校給食の充実を図り、児童生徒の健康教育を推進します。特に学校を中心とした食育の充実を図り、地域全体で望ましい食の在り方を追求していきます。また、指導内容・方法等の工夫による学校体育、地域の指導者を活用した運動部活動の充実を図り、生涯スポーツの基礎作りに努めます。</p>	<p>成果: 北小は13年度、西小は16年度、板倉中は20年度から地域食材を使った学校給食を実施しており、年に1回は、学校・生産者・町教委で地域食材の会を開き、納入価格・納入数量等についての話し合いを行っている。米は100%板倉産で、野菜も15種類以上の地域食材を提供してもらい、学校給食に取り入れられるようになった。</p> <p>課題: 「地域食材を活かした学校給食」については、現状のように学校単位で取り組むのか、町単位で取り組むのか、今後の検討を要する。</p>	計画どおり

9. 幼稚園教育の充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
○私立幼稚園への就園奨励と援助	就園を奨励し、就園援助を図るとともに、連携の強化に努めます。	<p>成果： 国庫補助事業の就園奨励費以外に町独自の園への補助金を交付し、幼稚園教育の充実を図っている。</p> <p>課題： 就園奨励費については、国の制度が年々複雑化しており、事務処理が難しくなっている。また、人数ではなく所得がかかわっているため、見通しが立てづらい。</p>	概ね計画どおり

10. 特別支援教育の充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<p>○県及び町の「ことばの教室」設置による通級指導の充実等</p> <p>○発達障害をもつ児童生徒に対する特別支援教育支援員の配置</p> <p>○適正な就学指導の実施</p> <p>○町内小中学校の特別支援学級の交流の充実</p>	<p>適正就学を推進し、学習障害児等の指導への対応と個々に応じた指導の改善・充実に努めます。また、特別支援教育の環境の整備を図り、状況に応じて人的支援や他の関係機関との連携を図りながら、適正なサポートに努めるとともに交流教育を推進します。</p>	<p>成果： 「ことばの教室」においては、発音の不明瞭な子の早期発見・早期指導が行われ、成果を上げている。町内4校に特別支援教育支援員が配置され、発達障害児に対する支援が的確に行われ、学校からも高い評価を得ている。</p> <p>課題： 適正就学指導委員会の判断と保護者との考え方に相違があり、適正な就学が行われていない現状がある。保護者との話し合いを密に行うとともに、保護者の気持ちを十分に聞いてあげられるような場の設定が必要である。</p>	概ね計画どおり

11. 学校施設・設備の整備・充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<p>○校舎整備と防災対策の充実並びに定期的な安全点検の実施</p> <p>○学校施設・設備の整備</p> <p>○学校施設耐震化計画の策定</p>	<p>学校教育施設・設備の整備による教育環境及び町の「防災計画」と連携した防災対策の充実を図ります。特に施設の耐震化の推進に努めます。</p>	<p>成果： 学校教育施設の整備については、町の財政改革プランのもとで進められ、教育行政方針に掲げた工事は全て完了している。安全点検については、学期ごとに定期的実施している。</p> <p>課題： 町の財政改革プランに基づいて大規模改修工事は進められているが、施設維持管理の部分では改善が必要である。安全点検については、点検項目に課題があり、不備を指摘された設備等の改善が財政上な</p>	概ね計画どおり

12. 学校における安全確保の充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○各種避難訓練を定期的に実施 ○子ども安全協力の家や家庭・地域との連携による安全対策の強化 ○防犯ベルの携行 ○防犯パトロール等の実施 ○危機管理マニュアルの整備 ○AED講習会の実施 	<p>学校における安全確保を目指して、安全管理体制等の整備、防犯教育の充実、教職員等の危機管理の向上に努めます。</p>	<p>成果： 学校、家庭や地域の関係機関、団体との間で、協力要請や情報交換を行うための会議等が実施され、安全対策の強化を図っている。登下校時の地域住民や学校安全ボランティアによるパトロールなども実施され、安全意識が高まっている。</p> <p>課題： 各校において、定期的に避難訓練や防犯訓練が実施されているが、安全意識を継続させる方策を練る必要がある。</p>	計画どおり

13. 家庭教育の充実

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> ○親教育の充実(生活ルールの定着化の推進) ○各種通信を活用した啓発活動の充実 	<p>家庭教育の充実を図り、家庭と学校の連携を強化します。</p>	<p>成果： 小学校においては1年生の保護者対象、中学校においては全学年の保護者対象に、家庭教育学級が実施され、「子育てセミナー」などの講演により親教育の充実が図られている。</p> <p>課題： 基本的な生活習慣が身に付いている児童生徒とそうでない児童生徒との間に差があり、親教育については、更なる啓発が必要である。</p>	概ね計画どおり

II. 生涯学習社会の構築と社会教育の推進

1. 生涯学習によるまちづくりの推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
生涯学習とまちづくり研究大会 社会教育委員会議	町民1人1人が健康で生き生きと暮らせる町づくりを目指して、地域力の高揚と生涯学習を推進します。また、社会教育行政に民意や地域の実情が反映されるよう社会教育委員会議を開催し、様々な立場から知見を活用します。	「生涯学習とまちづくり研究大会」では、文化、体育関係者の功績表彰することにより、その普及に寄与した。文化的景観に関する講演、シンポジウムを開催した。毎年であるが、大会への出席者確保が課題である。また、「社会教育委員会議」では、計画通りの事業(会議)が実施できた。課題としては社会教育委員会議の活性化及び教育委員会からの諮問など、委員本来の職務の検討が必要。	概ね計画どおり

2. 生涯学習機会の提供と指導者の育成

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
各種教室講座の開催(中央公民館) 各種教室講座の開催(北部公民館) 各種教室講座の開催(南部公民館) 各種教室講座の開催(東部公民館) 東洋大学市民講座・学術講演会 子ども出前講座 成人講座 男女共同参画・県郡婦人会関係 生涯学習広報	公民館を地域づくりの拠点と位置づけ、家庭、地域並びに学校と連携を図りつつ、各種教室・講座を開催し、子どもの健全育成、高齢者の健康づくり、社会参加支援や体験学習等を積極的に推進します。また、大学との連携による学習機会の充実、女性指導者の育成等積極的に進めます。さらに、広報誌等を活用し広く学習機会の提供に努めます。	4公民館で、41教室延べ3,544人の受講者があり、個々の教室を評価点検すると見直しが必要な教室もありますが、概ね計画通りに開催できました。課題としては、全般的に男性の受講者が少ないため、その改善に検討が必要と思われます。東洋大学講座では、大学の知識を広く還元できましたが、反面テーマが専門的であり、例年より受講者が減少しました。受講者ニーズにあった親しみやすいテーマの選定が必要です。また、生涯学習広報では、町広報紙をはじめ多方面のメディアに周知したことから、町民に迅速且つ正確な情報提供が出来ました。今後は町ホームページの活用により積極的な活動を展開していきたい。その他、各事業とも実施目的、方法など妥当と思われます。	計画どおり

3. 新時代に対応する社会教育の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
図書の充実事業(中央公民館) 図書の充実事業(北部公民館) 図書の充実事業(南部公民館) 図書の充実事業(東部公民館) パソコンチャレンジ教室(中央公民館)	心の豊かさと情操の向上、更に幼児からの本とのふれあいが重要なことから、ニーズに沿った蔵書の確保及び各公民館図書のネットワーク化を図り、町民サービスの向上に努める。また、情報化の進展が著しい状況下、パソコン技術の習得により、日常生活における利便性の向上を図る。	中央公民館では利用者延べ7,313人、本9,698冊、ビデオ2,160本の利用状況です。同様に北部公民館573人1,490冊100本、南部公民館100人286冊118本、東部公民館6,833人5,111冊2,923本の利用がありました。また、パソコンチャレンジ教室では延べ6回69人の受講がありました。中央公民館では図書室がありますが、規模的に狭く蔵書に制限があります。その他の公民館では、フロア等に図書コーナーが設置されており、十分なスペースを確保できないのが現状です。このような環境ですが、地域の図書館としての機能を十分発揮できていると思われます。今後限られたスペースで町民ニーズに沿った運営を実施していきます。また、図書館ネットワークを活用し充実した図書情報の提供に努めてまいります。	計画どおり

4. 人権教育の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
人権教育 (人権教育推進委員会) (人権教育作品の募集)	人権教育の推進を図り、偏見と差別のない民主的な明るい町づくりを目指し、人権教育推進委員会の設置、人権教育講座の開催及び小中学生を対象に作文、標語などの人権教育作品の募集事業を実施します。	人権教育推進委員会では、学校教育、社会教育及び学識経験者等に委嘱し体制整備を図りました。また、東毛地区・県主催の研修会等に、人権教育推進委員、PTA、民生委員及び女性団体等多くの参加を得、人権に関する啓発を推進し、人権教育指導者の養成を図りました。さらに、小中学生を対象に人権作品を募集し、小冊子を作成配付することにより、差別、偏見並びにいじめなどの理解に努めました。	計画どおり

5. 家庭教育の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
親子木工教室(自然館) 親子遊水地スタンプラリー(自然館) 家庭教育学級委託事業 親子料理教室(中央公民館) おはなし会(東部公民館) 親子ふれあい健康教室(東部公民館) 子ども広場(南部公民館) 親子料理教室(南部公民館) ちびっ子広場(北部公民館) さくらがおかおはなし会(北部公民館) 親子料理教室(北部公民館)	家庭教育力の向上のため、各小中学校の家庭教育学級を支援し、子どもの健全育成を図ります。また、公民館・自然館を会場に乳幼児等親子を対象とした子ども広場及びボランティアグループの読み聞かせによるお話し会、料理づくりを通した親子でふれあう親子料理教室等を開催します。	家庭教育委託事業では各小中学校5校において、1年生の親(保護者)を対象に親としての姿勢や家庭教育のあり方について学習し家庭教育力の向上を図りました。親子を対象とした公民館・自然館事業では、料理・木工教室・ゲーム、工作や読み聞かせ等を実施し、北部公民館では延べ466人、南部公民館では延べ174人、東部公民館では延べ874人、中央公民館では延べ24人、自然館では延べ60人の参加がありました。家庭教育学級については、親(保護者)と子どもとの接点の多い学校が実施することにより、より大きな効果が得られました。公民館・自然館事業では、小学校就学前の子ども達が多く、相互の交流が図れています。更に、親(保護者)同士のネットワークづくりや子育て支援の充実が図られました。今後の課題としては、家庭教育の本来の目的である「親教育」に視点をあて取り組んでいく必要があります。	計画どおり

6. 国際交流事業の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
国際料理教室(中央公民館) 国際料理教室(東部公民館) 英語で遊ぼう(東部公民館)	国際化が求められる社会状況に対応するため、ALT、東洋大学生との連携協働により公民館事業を実施し、国際理解の推進を図ります。	3教室で延べ208名の参加を得ました。東洋大学国際地域学部の移転により、実施事業が少なくなりましたが、ALTや地域の講師等により充実した事業が実施できています。	計画どおり

7. 家庭・地域及び学校の協力連携の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
小中学校PTA連合会事業 西地区明るいまちづくり運動(花いっぱい運動等):中央公民館 体験ボランティア活動支援(花いっぱい運動等):北部公民館 体験ボランティア活動支援(花いっぱい運動等):南部公民館 体験ボランティア活動支援(花いっぱい運動等):東部公民館	社会教育団体の育成支援を目的に、小中学校PTA連合会事務局を教育委員会に置き、事務及び事業を補佐すると共に活動補助金を交付している。また、地域コミュニティーの推進及び環境美化を目的に、各公民館、各小学校及び地域(行政区、育成会、老人クラブ等)が協働して花いっぱい運動を実施している。	小中学校PTA連合会の事業及び会計について補佐し、適正に事務事業を執行しました。また、花いっぱい運動では、各公民館を拠点として地域の環境美化及び学校花壇又は公園に植栽を実施しました。協働作業として中央公民館延べ1,289人、北部公民館延べ211人、南部公民館延べ1,607人、東部延べ203人の参加を得ました。結果として、学校と地域住民との交流が図られ、環境美化や地域協働作業による防犯意識の高揚により安全安心の町づくりに貢献しています	計画どおり

III. 青少年の健全育成

1. 安心安全な居場所づくりの推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
子ども学習支援と体験学習(中央公民館) 子ども学習支援と体験学習(北部公民館) 子ども学習支援と体験学習(南部公民館) 子ども学習支援と体験学習(東部公民館) わんぱく教室(南部公民館)	子ども学習支援と体験学習は、土日或いは長期休業日の活動を支援するため、小中学生に自主学習の場として公民館を開放すると共に、学習支援ボランティア並びに地域住民の知識・技術を活かした体験教室を実施します。	学習支援と体験学習は、各公民館とも5月～2月まで夏休み期間中は週2回、他は月2回実施しました。参加者は、中央公民館延べ779人、北部公民館延べ808人、南部公民館延べ471人、東部公民館延べ883人と多くの参加を得ました。学習支援と体験学習は、子ども達の基礎学力と学習習慣が身に付き学力の向上が図れました。さらに異年齢が寺子屋式で学習を行うことで、学ぶことの楽しさが向上します。また、子ども達と一緒に会しての体験学習はコミュニケーションづくりや人間性豊かなたくましい青少年の育成に繋がっています。	計画どおり

2. 体験活動・社会参加活動の推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
おもしろ昆虫教室(自然館) 野鳥観察教室・星空観察教室(自然館) ムシキングすもう大会(自然館) しぜんかんクイズ 子ども会林間学校 新潟板倉子ども会交流会 子ども会上毛かるた大会 中学生キャンプ 成人式・立志式 青少年野外活動体験(サバイバルキャンプ)	宿泊体験又は交流活動を通じ、青少年の健全育成を目的に、林間学校、新潟板倉交流及びかるた大会については、子育て連が主体的に実施し、子ども会事業として定着している。中学生キャンプについては青少年推を中心とした実行委員会を組織し実施している。更にサバイバルキャンプも同様ですが、どの事業も青少年ボランティア等ボランティアの協力を得て実施しています。また、自然観察会や小学生を対象とした昆虫教室など情操教育を推進しました。	林間学校は小学5年生を対象に134人、新潟板倉交流会は板倉会場で35人、かるた大会は小中学生合わせて615人、中学生キャンプは1泊2日で68人、サバイバルキャンプは谷田川河川敷を会場に17人の参加を得ました。また、自然館関係では延べ214人、立志式については中学2年生を対象に、成人式は東洋大学板倉キャンパスを会場にそれぞれ実施しました。どの事業もそれぞれに設定した目的、効果及び方法など適正であり期待した成果があったと思われまます。	計画どおり

3. 青少年団体の活動支援と指導者の養成

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
青少年育成推進委員活動 青少年ボランティア 青少年問題協議会	青少年育成推進委員及び社会教育団体である青少年ボランティアの活性化、スキルアップを目的に、教育委員会に事務局を置き、青少年に関する連絡調整、活動及び青少年に関する調査等を支援し、青少年健全育成を推進する。また、青少年問題協議会は町内の青少年関係団体、学校及び教育・行政関係者で組織し、青少年の指導、育成及び保護等総合的な青少年問題について相互間の連絡調整を図ることを目的とします。	青少年推進委員活動として、防犯パトロールをはじめ中学生キャンプ、上毛かるた大会審判等様々な活動を通して青少年健全育成の推進を図りました。青少年ボランティアの自主活動支援すると共に、新規加入者の推進を図りました。なお、青少年問題協議会は県、郡青少年問題協議会が解散したことにより、今年度は活動を実施しませんでした。青少年育成推進委員は、町の事業に止まらず行政区又は地域の青少年健全育成の指導者として中心的な立場で活躍しています。また、青少年ボランティアは宿泊体験活動、野外活動でレクリエーションの中心的な役割を担っています。課題としては、現在の青少年問題協議会を踏襲した新たな組織づくりが急務と考えています。	概ね計画どおり

IV. 芸術・文化の振興

1. 地域文化活動の振興

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
町民文化祭(中央公民館) 小中学生絵画コンクール(中央公民館) 公民館利用者団体発表会(北部公民館) 公民館まつり(南部公民館) 公民館利用者団体発表会(東部公民館) 写真展、企画展(自然館) コンサート開催事業(自然館)	公民館利用者団体等の活動発表、地域の文化の照会及び優れた芸術文化の展示・演奏等を通じ、文化の振興と町民相互の親睦と交流を促進しました。また、町民文化祭に合わせ小中学生作品による絵画コンクール、町内の幼稚園・保育園生、小中学生及び東洋大学も参加した音楽の集いを実施しました。さらに自然館に置いて渡良瀬遊水地を中心とした写真展、町内外の文化、芸術作品の紹介及びコンサート事業を展開しました。	町民文化祭では2日間で4,900人、公民館利用者団体発表会及び公民館まつりでは、北部公民館400人、南部880人、東部2,800人の来場者がありました。また、写真展・企画展では延べ5,900人、コンサート事業では5回の開催で500人の来場者がありました。日頃の実践活動の成果を一同に会して発表することにより、その成果を励まし合うと共に、相互の親睦と実践への意欲向上が図れました。更に、小中学生による絵画展示と文化協会等の展示発表により、芸術文化の普及と町民相互の文化交流が促進されました。	計画どおり

2. 芸術文化環境の整備

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
子ども伝統芸能学習事業 無形民俗文化財継承育成事業 町民教養講座 自然環境調査事業	伝統芸能など無形民俗文化財保持団体の育成を図ると共に、小学生を対象とした伝統芸能教室を開催しその継承に努めました。また、幅広い見聞を広めるため、著名な講師を選定し、町民教養講座を実施しました。	無形民俗文化財保持の8団体に補助金を交付しました。伝統芸能学習事業では4小学校延べ10回435人の参加を得ました。また、町民教養講座では500人の来場者がありました。無形文化財に触れる機会が減っている中で、体験学習を通じて地域の伝統や町の歴史に関する理解が深まったと思われます。	概ね計画どおり

3. 文化財保護と普及啓発

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
古文書調査 パンフレット「波紋」作成配付 体験学習事業 水の文化史展 板倉学講座 町指定文化財管理委託事業 町内遺跡確認調査事業	埋蔵文化財の調査保護を始め、有形文化財の保護及び新たな文化財の調査・発見に努め、その保存と活用を推進しました。また、文化財保護思想の普及と高揚を図りました。	埋蔵文化財については1カ所の調査と過去における調査遺跡の整理を実施しました。保護普及事業として板倉学講座を生涯学習とまちづくり研究大会と併せて開催し多数の来場者を得ました。また、文化財パンフレットとして文化的景観に関する普及を図りました。文化財に関する保護思想の普及は勿論のこと、整理保存が図れた。特に古文書調査において読み取りや文献調査による解読が進みその一部を公表しました。	計画どおり

4. 文化的景観推進

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
いたくらの水郷景観保護推進事業	町内の文化的景観の保存のため、普及啓発事業と重要文化的景観国選定に向けての保存計画の策定を行った。更に、いたくらの水郷景観保存計画策定委員会による保存計画の検討を実施した。	文化庁に対して申し出は出来ませんでした。生涯学習とまちづくり研究大会で文化的景観をテーマとするなど、その普及啓発に努めました。また、「水場」景観保存計画が策定されたことにより、保存計画策定委員会を10月に解散しました。課題としては、都市計画が担当している景観計画との整合性を図り、関係機関との連携調整が急務であります。	概ね計画どおり

V. 生涯スポーツの振興

1. 生涯スポーツの振興と普及

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
スポーツ教室 (ソフトバレーボール、スキー、ゴルフ、弓道、サッカー) 各種競技大会 (家庭婦人バレーボール、ソフトボール、野球、ゴルフ、バドミントン、卓球、剣道、バスケット、ゲートボール) 健康ウォーキング 町民体力測定 町民スポーツフェスティバル 町民体育祭	町民総参加の生涯スポーツの振興を理念に「町民一人一スポーツ」の推進を図るため、小学生から高齢者まで体力・能力に応じたスポーツ教室・軽スポーツ大会の開催、各種競技大会の実施による競技スポーツにおける競技力の向上、選手の育成強化並びに各行政区や各団体等を対象に、スポーツを通じての世代間交流、町民相互の親睦を目的としたスポーツフェスティバルや町民体育祭を実施した。	スポーツ教室は5教室で延べ817人の参加を得ました。町民スポーツフェスティバルは約2,200人、町民体育祭は約3,300人の参加を得ています。町民が健康で明るく活力のある生活を送るためのスポーツイベントとして開催する各種大会や各種教室を通じて町民一人一スポーツの推進が図れました。今後の課題としては、スポーツ教室の指導者確保及び種類・実施方法等の検討並びにスポーツ団体の自主活動・自主運営への促進が必要と思われます。	計画どおり

2. 指導者の養成と指導力の向上

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
スポーツ担当者実技講習会	各行政区のスポーツ担当者を対象に、体育指導員の指導により、軽スポーツの競技方法及びルールについて講習会を開催した。	ほぼ全行政区の担当者の参加を得、グラウンドゴルフ、ニチレクボール等の講習会を実施しました。スポーツフェスティバルでは、競技方法、ルール等を理解しているため、大会運営が円滑に進みました。参加対象者が多いため、全員が参加できる日時の設定が困難です。また、実施方法等についても検討が必要です。	計画どおり

3. スポーツ施設の整備・管理運営

主な事務事業名	目的・目標及び手段・方法等	評価(結果・成果・課題等)	総合評価
スポーツ施設の整備・管理運営事業	既存のスポーツ施設等を有効利用するための整備補修を行い、利用者の利便性の向上を図る。	グラウンドの除草、芝刈り作業など職員の直接作業と一部業者委託により実施したことにより、各施設を利用したスポーツ大会や練習等スムーズに行われ、利用団体への支障はありませんでした。しかしながら、現状での管理状況でも利用するには支障はありませんが、快適に利用できるように管理するためには、今以上の管理体制を整える必要があります。人員の配置又は予算の確保が必要です。	計画どおり

平成20年度 生涯学習・社会教育関係点検評価事務事業一覧

基本 施策	重点施策	事務事業	所管	対象者	募集 人員	参加者	
生涯学習 社会の 構築と 社会教育の 推進	(1)生涯学習によるまちづくり の推進	生涯学習とまちづくり研究大会	事務局	一般	-	300	
		社会教育委員会議		-	-	-	
	(2)生涯学習機会の充実と指 導者の育成	うどん打ち教室	うどん打ち教室	中央	一般	10	延べ20
			年越しそば作り教室		一般	8	延べ12
			活き生き学級		60歳以上	40	延べ155
			初級英会話教室		一般	20	延べ115
			読書講座		一般	30	16
			実用硬筆ペン講座		一般	25	延べ231
			活き生き学級		60歳以上	40	延べ260
			陶芸教室		一般	15	延べ136
			男性料理教室		一般男性	12	延べ127
			パン作り教室		一般	24	延べ100
			そば打ち教室		一般	8	延べ54
			春のスイーツ教室(ケーキづくり)		一般	9	延べ40
			悠々講座		一般	15	延べ204
			ラン教室		一般	15	29
			寿司講座		一般	10	延べ49
			園芸教室(四季の園芸)		一般	20	延べ107
			よさこい健康教室		一般	15	延べ168
			活き生き学級		60歳以上	40	延べ264
			成人講座(みそ造り教室)	一般	20	33	
			ガーデニング教室	一般	20	延べ116	
			陶芸教室(初心者)	一般	20	延べ49	
			麺打ち教室(男性)	一般男性	15	延べ39	
			麺打ち教室(女性)	一般女性	15	延べ73	
			健康料理教室	一般	20	延べ73	
			パッチワーク教室	一般	20	延べ89	
			ヘルスビューティー教室	一般	30	延べ61	
			心と体の健康教室	高齢者	-	延べ60	
			趣味の教室(日本文化のすしシ ーズ)	一般	15	延べ29	
			健康体操教室(女性のための合 気道護身術教室)	一般女性	30	延べ49	
			フラワーデザイン教室	一般	15	延べ61	
			刺繍教室(デンマーク刺繍教室)	一般	20	延べ48	
			活き生き学級	60歳以上	40	延べ148	
			陶芸教室	一般	-	延べ53	
			切り絵教室	一般	20	延べ34	
			パッチワーク教室	一般	20	延べ76	
			健康吹矢教室	一般	20	延べ47	
			そば打ち教室	一般	15	延べ38	
			料理教室	一般	35	延べ51	
	パンづくり教室	一般	8	延べ18			
	うどん打ち教室	一般	15	延べ33			
ピラティスヨガ教室	一般	25	延べ179				
東洋大学市民講座・学術講演会	一般	-	延べ276				
生涯学習G広報	-	-	-				
成人講座	小中PTA	-	延べ850				
子ども出前講座	小中学校・団体等	-	延べ312				
男女共同参画・県郡婦人会関係	-	-	-				

基本 施策	重点施策	事務事業	所管	対象者	募集 人員	参加者	
生涯 学習 社会 の 構 築 と 社 会 教 育 の 推 進	(3)新しい時代に対応する生涯学習の推進	パソコンチャレンジ教室	中央	一般	40	延べ69	
		図書の充実事業(図書推進・ビデオ貸出)		一般	-	-	
		図書の充実事業(図書推進・ビデオ貸出)	東部	一般	-	-	
		図書の充実事業(図書推進・ビデオ貸出)	南部	一般	-	-	
		図書の充実事業(図書推進・ビデオ貸出)	北部	一般	-	-	
	(4)人権教育の推進	人権教育	事務局	-	-	-	
	(5)家庭教育の推進	親子木工教室	自然館	親子	20	15	
		親子遊水池スタンプラリー		親子	-	45	
		家庭教育学級	事務局	小中学校	-	延べ818	
		親子料理教室	中央	小学生親子	15	24	
		おはなし会	東部	幼児小学生親子	-	延べ346	
		親子ふれあい健康教室		2歳～入園前親子	15	延べ528	
		子どもの広場	南部	1～3歳親子	20	延べ158	
		親子料理教室		小学生親子	15	16	
		ちびっこ広場	北部	幼児	-	延べ238	
		さくらがおかおはなし会		幼児～小学生	-	延べ212	
		親子料理教室		小学生親子	15	16	
		(6)国際交流事業の推進	国際料理教室	中央	一般	35	12
	国際料理教室		東部	一般	20	延べ46	
	英語で遊ぼう			小学生	20	延べ150	
(7)家庭・地域及び学校の協力連携の推進	小中学校PTA連合会	事務局	-	-	-		
	西地区明るいまちづくり運動(花いっぱい運動)	中央	小学生・区・団体	-	延べ1,289		
	体験ボランティア活動支援(花いっぱい運動)	東部	小学生・区・団体	-	延べ203		
	体験ボランティア活動支援(花いっぱい運動)	南部	小学生・区・団体	-	延べ1607		
	体験ボランティア活動支援(花いっぱい運動)	北部	小学生・区・団体	-	延べ211		
	(1)安心安全な居場所づくりの推進	子ども学習支援と体験学習	中央	小中学生	-	延べ779	
子ども学習支援と体験学習		東部	小中学生	-	延べ883		
子ども学習支援と体験活動事業		南部	小中学生	-	延べ471		
わんぱく教室			小学生	30	16		
子ども学習支援及び体験学習事業		北部	小中学生	-	延べ808		
(2)体験活動・社会参加活動の推進		おもしろ昆虫教室	自然館	小学生親子	30	36	
		野鳥観察教室		親子	20	13	
		星空観察教室		親子	30	25	
		ムシキングすもう大会		小学生以下	-	25	
		しぜんかんクイズ		子ども・一般	-	115	
		子ども会林間学校	事務局	子ども会育成会	-	134	
		新潟板倉子ども会交流会		子ども会育成会	-	35	
		子ども会上毛かるた大会		子ども会育成会	-	615	
		中学生キャンプ		中学生・青少推	-	68	
		立志式		中学2年生	-	155	
		青少年野外活動事業(サバイバルキャンプ)		小中学生	-	17	
		成人式		成人者	-	182	
		凧作り教室と凧揚げ大会(4館共催)		中央	小学生	-	24

基本 施策	重点施策	事務事業	所管	対象者	募集 人員	参加者
青 少 年	(3)青少年団体の活動支援と指導者の養成	青少年ボランティア	事務局	-	-	-
		青少年問題協議会		-	-	-
		青少年育成推進員活動		-	-	-
芸 術 ・ 文 化 の 振 興	(1)地域文化活動の振興	写真展	自然館	一般	-	延べ1838
		企画展		一般	-	延べ4098
		コンサート開催事業		一般	-	延べ492
		町民文化祭	中央	一般	-	延べ4,905
		小中学生絵画コンクール	中央	小中学生	-	延べ1,333
		公民館利用者団体発表会	東部	一般	-	2,800
		南部公民館まつり	南部	一般	-	880
		公民館利用者団体発表会	北部	一般	-	延べ400
	(2)芸術文化環境の整備	こども伝統芸能学習事業	事務局	小学校	-	延べ435
		無形民俗文化承継育成事業		-	-	-
		自然環境調査事業		-	-	-
		足尾を歩こう事業		一般	-	-
		ビデオで板倉を遺そう事業		-	-	-
		民俗文化伝承士事業		-	-	-
		町民教養講座		一般	-	500
	(3)文化財保護と普及啓発	古文書調査	事務局	-	-	-
		調査研究誌波動刊行		-	-	-
		普及啓発パンフレット波紋作成		-	-	-
		体験学習事業		小中学生	-	-
		水の文化史展		一般	-	-
板倉学講座		一般		-	延べ125	
町指定文化財管理委託事業		-		-	-	
町内遺跡確認調査事業		-		-	-	
(4)文化的景観推進事業	いたくらの水郷景観保護推進事業	事務局	-	-	-	
生 涯 ス ポ ー ツ の 振 興	(1)-1生涯スポーツの振興と普及(スポーツ教室)	小学生ソフトバレーボール教室	海洋S	小4～6年親子	30	延べ229
		スキー教室		小4年～中学生	40	24
		ゴルフ教室		中学生以上	-	延べ237
		弓道教室		一般	20	延べ233
		小学生サッカー教室		小学生	-	延べ94
	(1)-2生涯スポーツの振興と普及(各種競技大会)	各種競技大会(家庭婦人バレーボール大会)	海洋S	バレーボール連協	-	延べ141
		各種競技大会(ソフトボール大会)		ソフトボール部	-	延べ200
		少年野球大会		少年野球連盟	-	延べ1,321
		成人野球大会		野球連合	-	延べ460
		町民ゴルフ大会		一般	-	203
		各種競技大会(バドミントン)		バドミントン部	-	延べ391
		各種競技大会(卓球大会)		一般・卓球クラブ	-	延べ1,250
		近県剣道大会		一般・尚武会	-	300
		バスケット交流大会		一般・バスケット部	-	80
		各種競技大会(ゲートボール大会)		一般・ゲートボール協会	-	延べ175
	(1)-3生涯スポーツの振興と普及(スポーツ推進)	健康ウォーキング	海洋S	一般	-	延べ98
		体力測定		一般	-	11
	(1)-4生涯スポーツの振興と普及(イベント事業)	町民スポーツフェスティバル	海洋S	一般	-	2,200
		町民体育祭		一般	-	3,000
	(2)指導者の養成と指導力の向上	スポーツ担当者実技講習会	海洋S	スポーツ担当者	-	80
(3)スポーツ施設の整備・管理運営	スポーツ施設の整備・管理運営	海洋S	-	-	-	